

平成25年

9月号

〔585号〕



広報

かねやま

今月の主な内容

山入歌舞伎.....	2
金山町成人式.....	8
話題の散歩道.....	10
お知らせ.....	12
図書室だより・あの人この人.....	19
おじゃまします.....	20

赤力ボチャの収穫（太郎布）

8月下旬、町特産品の金山赤力ボチャの収穫が始まりました。農業法人奥会津金山大自然の農場では約3,000個の収穫を見込んでいます。



町公式キャラクター

かぼまる

特集 山入歌舞伎

平成22年9月公演を最後に上演を休止していた『山入歌舞伎』。多くの方々の協力を得て9月5日、3年ぶりに上演されました。復活に至るまでの背景を追いました。

3年ぶりに上演された歌舞伎で熱演する
須佐円果さん(左)、渡部拓弥さん(右)

地域の熱意



山入近隣会会長
須佐政孝さん

方向性を決めた アンケート

山入歌舞伎を上演している芸能発表会は平成23年7月の豪雨災害以降、事情により中止してまいりました。一度中止してしまふと復活させるのがなかなか難しくなります。そこで今年、山入地区の方々の意向が知りたく歌舞伎を存続すべきか、否かのアンケートを行いました。歌

意で、なんとか復活させようという方向になりました。

山入歌舞伎の変遷

昔は山入地区の芸能発表会は山入分校の体育館を使っていた。その頃は現在に行っていない山入大神楽や地芝居を披露していた。そのうち近隣会の中で、昔行っていた歌舞伎をやってみたいという意見が出てくるようになり、平成2年には約40年ぶりとなる歌舞伎の上演を行いました。当時は9月の芸能発表会のほかに会津西部総合演芸会

地域の支えあいによる 山入歌舞伎

会や金山町民雪まつりでも上演しました。南会津町の祇園祭にも招かれて屋台歌舞伎を上演したこともあり。平成14年には県の助けを受けて、現在の芸能伝承館ができました。

山入近隣会としては山入歌舞伎は地域の絆を深める大切な行事だととらえています。芸能発表会のために、地区が総出となって準備しています。そこに集落の絆が芽生えると思っています。舞台が成立するためには役者だけでなく、裏方も必要になってきます。実は近年の山入歌舞伎は山入地区の人だけで行っているわけではありません。今年の歌舞伎では浄瑠璃担当や役者として横田地区の方も出演します。8月に入ってから稽古は週に2回行っていますが、皆さん熱心に取り組んでいます。このように山入歌舞伎は山入の方だけでなく他の地区の方の力もお借りして成り立っているのです。

山入近隣会 芸能発表の記録

写真提供：中丸正臣さん(山入)



熱気あふれる体育館(平成3年9月)



山入大神楽の上演(平成3年9月)



旧山入分校体育館で準備中(平成3年9月)



芸能伝承館落成式で披露された「奥州安達ヶ原・袖萩祭文の段」(平成14年6月)



金山町雪まつり芸能発表会での地芝居「水戸黄門」(平成7年2月)



「奥州安達ヶ原・袖萩祭文の段」リハーサル(平成3年9月)

大人も子どもも 舞台に挑む

山入歌舞伎「奥州安達ヶ原・袖萩祭文の段」上演へ向けて稽古を続ける現場を訪れ、初めて挑戦する歌舞伎への意気込みを二人の役者に伺いました。



稽古場は張り詰めた空気が漂う

お君役

須佐円果さん
(横田小学校5年・山入)



袖萩役

渡部拓弥さん
(横田)



歌舞伎に参加しようと思ったのは、今回の歌舞伎で三味線を弾く大竹信一さん(山入)に誘われたことがきっかけです。大竹さんから子役をやる人がいないので是非やって欲しいと頼まれました。私は歌舞伎は観たこともなく、不安もありましたが、なんとなくやってみたほうがいいのかなという思いで始めてみました。稽古は7月後半から始めました。歌舞伎のビデオをいただいたので家で繰り返し見て覚えて、稽古場で指導を受けるという流れでや

私は、山入地区の芸能発表会で音響担当として10年ほどお手伝いをしていました。当然、山入歌舞伎もその間観ているものですから歌舞伎には興味がありました。今回、3年ぶりの上演にあたり山入近隣会の方から役者として出演してほしいとお声が掛かりまして、まさかとは思いましたが、熟考の末、出演させていただくことにしました。

まず、台本を頂いてセリフを覚えるわけですが、歌舞伎ですから独特の言い回しがあります。言い回しの部分は以前の芸能発表会で上演した「奥州安達ヶ原袖萩祭文の段」のビデオを頂いて、家で繰り返し観て覚えていきます。8月に入ってからには週に2回、芸能伝承館で稽古をしています。セリフも長く、言葉が出てこなくてヒヤリとする瞬間もあります。

9月5日は、会場は多くのお客様で埋まるのではないかと思います。セリフの多い役ですし、ミスは少なくし、堂々と演じられるように頑張りたいと思います。

つています。しゃべる言葉は普通の話し言葉と違っていてとても難しいと思います。面白いと思ったことは、こんな歌舞伎のようなことが昔はあったのかなと思えるところです。稽古はやっていて楽しいです。

9月5日の上演では、緊張しないように「お君」さんを演じたいです。「お君」さんは私の性格と違っておとなしい人なので演じるのも大変ですが、会場の皆さんに喜んでもらえるように演じきりたいです。



目黒則雄
金山町教育長

いわゆる伝統芸能には、先人たちのものの見方、考え方、取り組み方が詰め込まれています。歌舞伎の場合、せりふ、舞の静と動、独特な動きなど表現力の素晴らしさが魅力です。会津地方では檜枝岐歌舞伎がとて有名ですが、江戸時代には庶民の娯楽として奥会津の様々な地域で歌舞伎が上演されていました。

山入歌舞伎については、近年、山入近隣会の方々の努力により継承されてきました。平成14年には県の協力を得て旧山入分校跡地に芸能伝承館を落成しました。

伝統芸能は 地域の宝

教育委員会でも、山入地区芸能保存育成事業として歌舞伎を上演する際に補助をさせていただいています。しかし、補助金だけではどうしても解決できない問題もあります。それは歌舞伎を上演するための人材確保です。教育委員会としても、今後山入歌舞伎を継続するためには歌舞伎を支える人材が必要であると考えています。最近行われた芸能伝承館運営協議会の話し合いでも、川口高校や金山中学校の生徒と連携したらいいのでは、という提案をさせていただきました。

また、町民へPRすることや奥会津の伝統芸能を学ぶ公開講座を実施し、伝統芸能を育む基盤を築いていくことも大切だと思います。

また、山入近隣会は歌舞伎を通して郡山市の中田地区で行われている柳橋歌舞伎保存会と交流しています。このことは伝統芸能を行うことで、他の地域と有機的な交流ができるということを示唆しています。様々な可能性を秘めた山入歌舞伎を教育委員会としても見守っていききたいと思っています。

山入地区にある芸能伝承館で稽古を重ねる



歓喜

山入近隣会 芸能発表会



地域の絆 新たな芽吹き

観客から万雷の拍手を受ける出演者たち

9月5日、3年ぶりに開催された山入近隣会芸能発表会には町内外から500名近い来場者がありました。その熱気あふれる会場からは舞台に向かって掛け声や大きな拍手が送られました。当日、会場には地域の魅力を発掘する課外学習の一环として、川口高校の先生と生徒たちも鑑賞に訪れていました。初めて観る歌舞伎の上演に二年生の五ノ井優香さん（本名）は「一つの舞台を作り上げるには役を演じる人だけでなく多くの裏方さんの存在が大切なんだと、観ていて感じました。私が生まれた金山町にもこんなに魅力的な文化があるんだと知ることができて嬉しかったです。山入歌舞伎がどのように行われてきたのか詳しく調べたくなりました」と笑顔で話してくれました。



舞台を清める三番叟



観衆を幽玄の世界へ誘う浄瑠璃と三味線



3年ぶりの上演に町内外からの多くの来場者であふれる芸能伝承館



「奥州安達ヶ原 袖萩祭文の段」大見得を切る

芸能発表会の運営には山入地区だけでなく他の地区からの応援もあります。様々な人が係わり、3年ぶりに上演された山入歌舞伎には地域の大きな力が宿っているように思われました。



金山町成人式

凜とした表情の見すえる先に

平成25年度金山町成人式は8月15日、開発センターで行われ、晴れ着やスーツに身を包んだ16名の新成人が大人への決意を新たにしました。

式典では栗城佳世さん（山人）が新成人を代表して成人証書を受け取りました。

また、長谷川町長が挨拶に立ち「皆さんには、新成人としての目標を持つてもらいたい。目標を達成するには運に任せるのではなく、日々小さな努力を積み重ねることが大切です。町も若者の住める町づくりを進めていきますので、是非皆さんの力を貸してください」と新成人たちを激励しました。

新成人を代表して長谷川暁久さん（川口）が「自分が大人としてのスタートを切ったことを実感し、晴れやかな気持ちの中にも、身の引き締まる思いがしまし



栗城 浩平さん(板下)



星 和香さん(川口)

新成人の
誓い

金山町成人式



青柳裕真さん(水沼)



長谷川亮太さん(川口)

- ①②⑤表情を引き締め祝辞に聞き入る
- ③友達と晴れ着姿でパチリ
- ④誓いのことばを述べる長谷川暁久さん(川口)
- ⑥成人証書を受ける栗城佳世さん(山入)



左から 目黒夏海さん(八町)・阿部志保里さん(沼沢)・加藤朱里さん(大栗山)・星 和香さん(川口)・横山ありささん(川口)



た。現在、私は医師になるという夢を叶えるために、福島市で医学を学んでいます。これからは医療に携わり、社会に貢献していく医師という職業に就く以上、その職にふさわしい人間性を身に付けられるように自らを律していきたいと思えます。そして、今後も家族を始めとして支えてくださる周囲の方々への感謝を忘れずに、成人として恥じぬ人間になることを固く決意します」と誓いの言葉を述べました。

新成人たちは式典後、久しぶりに再会した友人や家族と記念写真を撮り、近況を報告し合いました。



佐藤愛未さん(大塩)



秋好里南さん(大塩)・栗城未来さん(山入)・滝沢咲月さん(横田)・中丸七恵さん(横田)・横田裕子さん(横田)

集落に響く笛や太鼓の音 町内3地区で盆踊り



笛や太鼓に合わせて踊る皆さん（大塩）



沼沢集会所前で行われた盆踊り（沼沢）

お盆を迎えた8月14日、大滝地区（大塩・滝沢・田沢）、沼沢地区、水沼地区の3地区で盆踊りが行われ、帰省客で賑わいを見せる各集落には踊りの輪が広がりました。

大滝地区は大塩体育館前で行われ、笛や太鼓の演奏は地区の中学生と高校生が担当しました。沼沢地区は沼沢集会所の駐車場にやぐらが立てられ、地域の方々の笛や太鼓に合わせて老若男女が輪になり踊りました。水沼地区は高林寺の境内が会場となり、参加者は笛や太鼓に合わせて短い夏を惜しみながら踊り明かしました。



帰省した家族も多数参加しました（水沼）

奥会津の魅力見つけた！ 唐橋ユミさんとバスの旅

只見川電源流域振興協議会主催の「奥会津バスの旅」はフリーアナウンサーの唐橋ユミさんも参加し、8月27日、28日に行われました。このツアーには県内外から24名が参加し、昭和村、金山町の観光スポットを巡りました。

金山町では、鮭立磨崖仏（山入）、天然炭酸水井戸（大塩）を見学し、沼沢湖トレッキングも楽しみました。また、生活体験館（小栗山）では渡部藤吉さん（宮崎）指導のもと、川口高校の先生や生徒も加わり、和ろうそく作りを体験しました。参加者からは「ろうそくを作るのは初めてですが、やってみるととても楽しいですね」という感想が聞かれました。



唐橋さんと一緒に記念撮影



グラウンドゴルフを楽しむ参加者

ボールの行方に一喜一憂 老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会

8月29日、中川グラウンドで金山町老人クラブ連合会主催のグラウンドゴルフ大会が行われ、町内からグラウンドゴルフ愛好者80名が参加しました。この日は天気も良く絶好のグラウンドゴルフ日和となり、参加者はプロゴルファーのような気分で競い合いました。

滝沢から参加した長谷川ノブ子さんは「練習を一生懸命しても、大会では練習どおりにいかないことが多いです。逆にそこがグラウンドゴルフの面白いところかも知れませんね」と話しました。大会では青柳アイ子さん（水沼）が見事優勝を果たしました。

体を動かしてみんな元気に スーパーマルコ体操教室

8月30日、町民体育館のトレーニングルームで、スーパーマルコ体操教室が行われました。この体操は運動不足、運動が苦手という高齢者の方でも楽しく継続できるよう工夫された運動です。ストレッチ・筋力トレーニング・エアロビ・太極拳・ヨガなど、さまざまな運動要素を取り入れ、楽しみながら効果を高められる内容になっています。

この日、参加した方からは「無理せず、楽しみながら運動できる、面白い体操ですね。次回もぜひ参加したい」という声が聞かれました。中央公民館では今後もスーパーマルコ体操教室を開催する予定です。



楽しくできるスーパーマルコ体操

川口高校の生徒も参加 玉梨・八町温泉祭り

9月1日、30回目を迎える玉梨・八町温泉祭りは保養センターで行われました。今年は地元旅館に下宿している川口高校の生徒も加わり、お祭りの手伝いをしました。

会場では魚つかみ大会や輪投げ大会など子供たちが楽しめるイベントが多数行われました。また、町内5カ所の温泉をペットボトルに入れ、どの温泉の湯なのかを当てる「きき湯」のコーナーも設置されました。「普段入っていても、どこの温泉なのか分からなくなってしまう。当てるのが難しいですね」と挑戦した方は話していました。夕方からは歌謡ショーも行われ、子どもからお年寄りまでが楽しい時間を過ごしました。



難しい輪投げに挑戦中

お知らせ

今月の納税

● 国民健康保険税	3期分
● 後期高齢者医療保険料	2期分
● 介護保険料	3期分
● 水道利用料	9月分
● 保育料	9月分

納期限は
9月30日です

納め忘れに
ご注意ください

募集

平成25年度金山町職員 (看護師)採用試験

金山町職員採用試験(看護師)を実施します。

● 職種・採用予定人員
看護師・1名

● 受験資格

・昭和48年4月2日以降に生まれ、看護師の資格を有する人。学歴は問いません。

● 試験の詳細は総務係までお問い合わせください。
町公式ホームページでもご覧になれます。

● 問い合わせ：総務係

☎ 54-15222

地域支えあい 支援事業募集

町では、地域住民が支えあいながら地域社会を維持しています。住民自らが支えあいの精神で創意工夫をし、自主的な地域づくり活

動を行う団体に対し支援を行っています。

● 対象団体

行政区・地区組織・町民(概ね5人以上)のグループ等(個人・企業は対象外)

● 対象事業

「支えあい」を主眼とした地域づくりに貢献することが認められる事業

● 補助金の上限

1事業につき原則30万円を上限とします。

● 補助率

補助金の対象額の原則5分の4以内とします。

● 募集期間

随時募集中です。
※支援事業の予算がなくなり次第、募集を締め切ります。

● 問い合わせ：復興政策課

☎ 54-15203

奥会津ごっこまつり 出店者募集

10月26日(土)・27日(日)に奥会津ごっこまつりを

開催します。町では郷土料理や奥会津の特色ある料理を提供していただける出店者を募集します。申請書に次の項目を記入してお申し込み下さい。

● 記入項目

- ・ 出店者名
- ・ 種別(そば店・物販店)
- ・ 提供商品名及び数量
- ・ 小間数
- ・ (そば店は1小間)
- ・ コンセント(必要・不要)

● 出店料(2日間)

そば店：1万円
物販店：5千円

● 申込期限

9月24日(火)

※申請書の必要な方は商工観光係までご連絡下さい。

● 問い合わせ：商工観光係

☎ 54-15327



案内

只見線復旧支援特別企画 『金山町民号』

お座敷列車で行く 佐渡紅葉の旅

JR只見線利用活性化の一環としてお座敷列車を運行します。佐渡までの旅を只見線沿いの紅葉を愛でながら乗車しませんか。

● 出発日

1泊2日の行程です
10月18日(金)

● 募集人員

40名様

● 旅行代金

3万8千5百円

※現在、旅行代金の支援を検討しています。

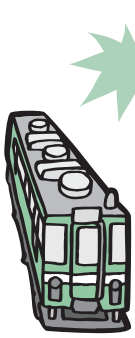
● お申し込み

JR東日本旅客鉄道(株) 会津坂下駅

☎ 0242-8312150

● 問い合わせ：復興政策課

☎ 54-15203



これからの予定

- ★9月★
- 16日(月) 金山町敬老会
- 午前10時 町民体育館
- 17日(火) 膝・腰痛予防教室
- 午前9時30分 横田出張所
- 18日(水) 運転免許更新
- 午前9時 ゆつゆつ館
- 21日(土) 川口保育所・横田保育所 合同運動会
- 午前9時 中川グラウンド
- 市町村対抗軟式野球大会
- 対鏡石町戦
- 午前9時45分 県営あづま球場
- ★10月★
- 2日(水) 膝・腰痛予防教室
- 午前9時30分 横田出張所
- 3日(木) 乳がん検診
- 午前9時 ゆつゆつ館
- 4日(金) リハビリ教室
- 午前9時30分 ゆつゆつ館
- 6日(日) 金山町消防団秋季検閲式
- 午前10時 中川グラウンド

住宅・土地統計調査

10月1日、全国で住宅・

土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、国や都道府県・市区町村が住生活基本計画やまちづくり施策などを立案するため大切な資料となります。対象となった世帯には、知事が任命した調査員が調査票を持って伺いますので、調査のご協力をお願いします。統計を作成するためのみに使用するもので、その他の目的には一切使用しません。

◎問い合わせ：総務係

☎54-5222

公証週間

10月1日から7日は、公証週間です。

公証制度は、公務員である公証人が大切な遺言・契約の公正証書の作成等、国の公証に関する事務を取り扱う制度です。

遺言や当事者間の取り決め公正証書にしておけば、後のトラブルを防止し、権利や財産を守ることが出来ます。相談は無料です。お

気軽に相談ください。

◎問い合わせ

会津若松公証役場

☎0242-3711955

町民ウォーキング

「紅葉の尾瀬を歩こう」

今年の町民ウォーキングは紅葉の尾瀬を散策します。大江原湿原、尾瀬沼、周りの山々の紅葉、野原と山の景観をお楽しみください。

実施日

10月13日(日)

参加費

・大人(中学生以上)

2,000円

・小学生以下1,000円

申込期限

9月27日(金)

先着40名まで

◎問い合わせ／申込先

中央公民館

☎54-5361



錦秋の湿原を歩く

有害鳥獣防護柵

(電気柵)の設置に補助

町では有害鳥獣による農作物の被害を防止、軽減するための防護柵(電気柵)を設置する世帯に対して助成します。本年度から防護柵設置費用の助成額と申請回数が改正されました。

助成額

設置費用の2分の1

(一台あたりの限度額

2万5千円)

交付申請

一世帯2台まで

※既に電気柵を設置し、助成金を受けている世帯でも新たに今年度設置される場合は申請することができます。また、火災や自然災害等により補助金を受けて設置した電気柵を滅失された方も再度申請することができます。

◎問い合わせ：農林振興係

☎54-5321

注意

クマが出没しています

町内でクマの目撃情報が多数寄せられています。被

害を防止するために次の点に注意しましょう。

▼入山する時の注意

・鈴、笛、ラジオなどで音を出しながら行動し、クマに自分の存在を知らせましょう。

・子グマを見たら近くに母グマがいる可能性があるため、そっと立ち去りましょう。

▼日頃の注意

・人家の周辺にクマのエサとなる残飯や米ぬかなどを放置しないようにしましょう。

・クマは体を隠しながら移動します。畑などの周辺の刈り払いをしましょう。

※クマの足跡や姿を見かけたら、農林振興係までご一報ください。

◎問い合わせ：農林振興係

☎54-5321

ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

次の方から金山町ふるさと応援寄付金をいただいています。

●会津若松市の伊藤勝枝さんより1万円

●東京都江戸川区の渡辺幸子さんより5万円

●寄付は町の地域活性化事業などに活用させていただきます。

秋の交通安全運動

◆運動期間

9月21日(土)から
9月30日(月)までの10日間

◆交通事故死ゼロを目指す日

9月30日(月)

◆運動のスローガン

夕暮れは 気をつけ
落ちつけ ライトつけ



映画鑑賞会 「男はつらいよ 寅次郎夕焼け小焼け」

山田洋次監督による「男はつらいよ」シリーズの17作目。シリーズの中でも傑作の一つと言われる本作品を上映します。

- ◆出演 渥美 清・倍賞 千恵子
大地 喜和子 ほか
- ◆場所 御神楽館（入場無料）
- ◆日時 9月27日(金)
午前10時から午前11時50分

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

パソコン教室開催

パソコン教室ではデジタルカメラで撮影した画像を使った年賀状の作成などを行います。

- ◆期 日 10月 4日(金)・11日(金)
18日(金)・25日(金)
11月 8日(金)
- ◆時 間 午前 9時30分から
午前11時30分
- ◆場 所 横田公民館 1階 図書室
- ◆参加料 1,000円（テキスト代）
- ◆申込期日 9月26日(木)

◎申込み／問い合わせ…金山町中央公民館
☎54-5333

マンドリンアンサンブル 絆コンサート

明治大学マンドリンアンサンブルOBの皆さんによるコンサートです。哀愁に満ちたギターやマンドリンの響きをお楽しみください。入場は無料です。

- ◆演奏曲目
・丘を越えて・人生劇場・荒城の月ほか
- ◆日程・会場
・9月28日(土)
金山小学校体育館
開演・午後5時30分
・9月29日(日)
横田公民館
開演・午前10時30分

◎問い合わせ
NPO法人奥会津金山あそびのがっこう
☎54-2003



昨年行われた玉梨集会所での演奏会

金山中学校合唱部が「優秀賞」受賞！

耶麻・両沼地区合同小中学校音楽祭

8月28日、喜多方市の喜多方プラザ文化センターを会場に耶麻・両沼地区合同小中学校音楽祭が行われ、金山中学校合唱部は「優秀賞」を受賞し、県大会出場も決めました。

生徒達は課題曲の「友～旅立ちの時～」、自由曲の「リフレイン」を表現豊かに歌いました。



優秀賞を受賞した合唱部の皆さん

全校生徒が参加する合唱部は大会に向けて1学期から練習が始まり、夏休み中も計画的に練習を重ねてきました。今回の優秀賞はその練習の成果がいかに発揮された結果と言えるでしょう。9月5日、いわき市アリオスで行われた県大会では美しいハーモニーを響かせ、銅賞を受賞しました。県大会に出場した金山中学校合唱部の発表は、Eテレで9月21日（土）午後2時から放送予定です。

住民検診の結果を生かしましょう

今年の住民検診（または人間ドック）の結果は、もうご覧になりましたか？ 検診結果は、あなたの健康の「今」と「未来」を知る重要な手がかりです。

【異常なしだった方】

油断せず、毎年検診を受けましょう。受診の度に以前の結果と比較すると、自覚症状が無い方でも体の変化がわかります。

【数値が悪化した方、要精密検査・要医療だった方】

医療機関で必ず受診してください。お医者さんの指示により生活習慣の改善に努めましょう。いま検査値が悪くても、お医者さんの診察を受けて対処すれば、重症化を避けることができます。



【検査結果がよくわからない方】

検査結果、所見にご不明の点は、役場住民課の保健師へご相談ください。

★特定保健指導対象者の方へ～通知はご覧になりましたか～

特定保健指導とは、特定健診の結果、生活習慣病にかかりやすい方を対象に、生活習慣の改善を呼びかけるものです。生活習慣の改善は、食生活の見直し、無理のない運動、お酒やタバコを控えるなど、毎日の生活の中で始められます。大事ななのは、自分の体が発する危険信号を見逃さず、重症化させないことです。

★お薬は、お財布に優しいジェネリック医薬品を活用しましょう。

ジェネリック医薬品は、新薬より安く提供される医療用のお薬のことです。新薬より安価ですから、経済的負担が少なくて済みます。まずは、かかりつけのお医者さん、薬剤師さんにご相談ください（治療内容によってはジェネリックが適さない場合があります。）。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135

10月1日から 国民健康保険被保険者証が新しくなります

現在お使いの保険証は、9月30日で有効期限が切れます。新しい保険証は9月下旬に区長様を通じて配布します。

【新しい保険証は10月1日から使用してください】

9月30日までは、現在お使いの保険証を使用してください。10月1日以降は、今までの保険証は無効になりますので、新しい保険証をお使いください。

【古い保険証は？】

有効期限の過ぎた古い保険証は、役場窓口、横田出張所へお返しく下さい。

【健康保険の手続きはお早めに】

会社の社会保険に加入された時は、国保をやめる手続きが必要です。一方、会社を辞めた時などは、国保に入る手続きが必要です。お早めに手続きしましょう。

★国保税は期限内に納付しましょう★

国保税を納めない方には被保険者証を返還していただき、代わりに資格証明書が交付される場合があります。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135

米の全袋検査

会津地方における平成25年度産米の放射能検査を行っています。

全袋検査では、ベルトコンベア式の放射能検査機により30kg袋単位で、出荷される全ての米の検査を行います。（自家消費米や贈答用のお米も検査対象となります。）検査が終了したお米から、随時出荷ができます。

検査は、福島県の補助事業「ふくしまの恵み安全・安心推進事業」として実施され、検査機は横田ライスセンター（横田字上原地内）の倉庫に配置されます。

▼検査日

毎週月曜日（水曜日）
なお、直販米や自家保有米の検査は木曜日と金曜日にありますが、予約が必要です。早めに検査を希望される方は直接JA会津みどり金山総合支店までご連絡ください。

▼検査用米袋

風袋込みで30・5kg入りを使用してください。なお、袋は3枚重ねの丈夫な新袋に詰めてください。それ以外の袋は破損する可能性がありますので使用しないでください。専用の袋は、JA会津みどり金山総合支店で購入できます。

▼運搬費補助

会津みどり地域農業再生協議会から、検査に伴う手間や掛かり増し経費として「検査諸管理費補てん金」を生産者にお支払いします。単価は、1袋あたり出荷米は193円、直販米及び自家保有米は303円です。なお、米袋を運

搬業者等に依頼した場合の運搬経費は別途ご負担いただくこととなります。

◎問い合わせ

（検査日程、検査場への搬入方法、検査予約等について）

JA会津みどり金山総合支店 ☎54-2011
（検査について）

会津坂下農業普及所金山普及所 ☎54-2801
農林振興係

☎54-5321



横田ライスセンターに設置された検査機

町内各地区の放射線量

町が独自に行っている、各地区の空間放射線量についてお知らせします。
※測定結果は気象条件等により変動しますので、数値は目安としてご覧ください。

測定地点：各地区集会所

（単位：マイクロシーベルト／時間 地上1mの高さで測定）

測定日	6月21日	7月29日	8月27日	測定日	6月21日	7月29日	8月27日	測定日	6月21日	7月29日	8月27日
地区名				地区名				地区名			
川口	0.064	0.068	0.086	上田	0.068	0.068	0.056	横田	0.080	0.090	0.082
小栗山	0.082	0.062	0.088	水沼	0.094	0.098	0.104	上横田	0.096	0.076	0.068
八町	0.082	0.078	0.082	上大牧	0.066	0.074	0.066	土倉	0.052	0.054	0.054
玉梨	0.088	0.088	0.098	下大牧	0.090	0.068	0.076	西部	0.068	0.050	0.066
西谷	0.072	0.082	0.076	高倉	0.066	0.078	0.068	大塩	0.064	0.070	0.076
本名	0.076	0.084	0.084	大栗山	0.064	0.060	0.064	滝沢	0.076	0.062	0.060
橋立	0.074	0.082	0.080	福沢	0.076	0.088	0.074	田沢	0.060	0.066	0.062
大志	0.074	0.078	0.068	三更	0.070	0.070	0.072	山入1	0.070	0.070	0.070
板下	0.062	0.068	0.064	沼沢	0.144	0.136	0.124	山入2	0.082	0.062	0.078
宮崎	0.056	0.078	0.070	太郎布	0.094	0.072	0.072	越川	0.066	0.078	0.066

野生きのこの採取・出荷等について

福島県では、平成23年度から野生きのこの放射性物質モニタリング検査を行っており、その結果、複数の市町村において国の基準値を超える放射性セシウムが検出され、下記市町村で採取された野生きのこの摂取及び出荷が制限されています。

【摂取及び出荷が制限されている市町村】

摂取：いわき市、南相馬市及び棚倉町の3市町村

会津（6市町村：喜多方市、猪苗代町、会津坂下町、磐梯町、北塩原村、昭和村）

合計48市町村

出荷が制限されていない市町村においては、**1品目を大字別で3カ所以上で採取し**、モニタリング検査を実施、出荷等の可否を判断します。採取が本格化する前の早い時期に検査を実施したいと考えていますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- 食品中の放射性セシウム基準値100ベクレル/kgを超えるものは、出荷や流通の自粛をお願いします。
- 野生きのこの発生情報がありましたら、最寄りの農林事務所・市町村へお知らせいただくとともに、モニタリングにご協力ください。
- モニタリング結果は新聞や福島県ホームページなどで公開します。
- 自家消費用の野生きのこについては、各市町村で放射性物質の検査を行っていますので、お問い合わせください。
- 食中毒防止のため、疑わしい、知らないきのこは採取しない、絶対に食べないでください。判断に迷う場合は、野生きのこ等に関する専門家、研究機関にお問い合わせください。

◎問い合わせ…【出荷について】福島県会津農林事務所 森林林業部林業課

☎0241-24-5734

金山町役場 農林振興係 ☎54-5321

【自家消費用の検査について】金山町役場 保健福祉係 ☎54-5135

水道水の放射性物質検査結果

町では定期的に町水道の放射性物質モニタリング検査をしています。

8月28日現在で町内水道水から**放射性セシウムは検出されていません**。

【参考】

国が定めた飲料水の基準値
放射性セシウム

10ベクレル/kg

◎問い合わせ…上下水道係

☎54-5315

自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。（測定年月日 平成25年7月27日～平成25年8月31日）

※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。（単位：ベクレル/kg）

品名	測定件数	未検出数	セシウム (134+137) 合計値	品名	検体数	未検出数	セシウム (134+137) 合計値
きのこ(チタケ)	2	0	192~228	塩抜きワラビ	1	1	ND
焼却灰	1	0	455	トマト	1	1	ND
ジャガイモ	1	1	ND	地下水	3	3	ND
キュウリ	1	1	ND	沢の水	1	1	ND
ハチミツ	1	1	ND	土	1	0	26.6
塩漬ワラビ	1	0	52.4				

町では自家消費用の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。

測定を希望される方は、保健福祉係か、横田出張所へ事前予約が必要です。

測定には1検体につき40分以上かかります。

なお、販売用食品の測定については農林振興係にお問い合わせください。

◎問い合わせ…保健福祉係 ☎54-5135（自家消費食品について）

横田出張所 ☎56-4111（自家消費食品について）

農林振興係 ☎54-5321（販売用食品について）

単身者専用住宅を建設中です



住宅建設工事が始まった現場（中川）

町は定住施策の一つとして、現在単身者向けの住宅建設を行っています。

- 場 所 大字中川字沖根原地内
- 住宅の種類 木造集合住宅
6世帯（1DK）1棟
- 完成時期 12月25日

あわせて、同地にかねやまホームの職員寮も建設中です。

※入居時期、募集要項などが決まりましたらお知らせします。

◎問い合わせ…建設係
☎54-5311

川口高校の学生寮を町が建築します

現在の川口高校寮に今年同様の入寮者があった場合、現在の寮だけでは対応できないため、新たな学生寮を建築することになりました。公立高校で寮のある学校は全国的に珍しく、その特色を生かし、今後も川口高校を存続させるため建築します。

場所は、川口地内の旧川口郵便局から旧のんきや付近で50人程度の規模を想定しています。来年3月に完成する予定です。ご協力をお願いいたします。

◎問い合わせ…復興政策係
☎54-5203



川口高校新学生寮の建設予定地（川口）

コミュニティ助成事業を募集します



24年度に購入した除雪機（沼沢地区）

住民が行うコミュニティ活動を推進し、その発展を図るためや備品の購入などを支援するため、平成26年度コミュニティ助成事業（宝くじ社会貢献広報事業）を募集しています。

- 対 象
 - ・コミュニティ組織（行政区など）、自主防災組織
 - その他の地域の団体
- 募集締切 9月30日（月）

※対象となる事業の内容や助成金の額など、詳しくは下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ…復興政策課
☎54-5203

☆新書紹介

一般書 油を使わずヘルシー調理 ポリ袋レシピ／藤田 紘一郎 著（大和書房）

ポリ袋に材料と調味料を入れて、お湯に入れるだけで何でも簡単に作れる「ポリ袋レシピ」。健康志向の高齢者からダイエット中の方、毎日忙しい主婦の方から、料理を作るのがちょっと面倒くさく感じる1人暮らしの方まで役立つ魔法の調理法がいっぱい掲載されています。

一般書 パンとスープとネコ日和／群 ようこ 著（角川春樹事務所）

唯一の身内である母を突然亡くしたアキコは、永年勤めていた出版社を辞め、母親がやっていた食堂を改装し、再オープンさせた。しまちゃんという、体育会系で気配りの出来る女性が手伝っている。メニューは日替わりのみ。安心できる食材で手間ひまをかける。それがアキコのこだわりだ。そんな、彼女の元に、ネコのたろがやって来た。

児童書 ミッケ！ファンタジー／ウォルター・ウィック（小学館）

ききゅうがふんわり、とんでるよ。つのがりっぱなユニコーンはどこ？きれいな写真の中から探してね！さあ、絵本ときみとでかくれんぼ。この本全部がかくれんぼ。ページをめくって探してね。

☆図書館にある本のご紹介

かんたん！血液サラサメニュー／則岡孝子 監修（岡文書院）

血液をサラサにするには「適度な運動をする」「ストレスをためない」ことと並んで、「バランスのよい食生活を送る」ことが大切ですが、そのおすめのメニューがもりだくさんです。

物忘れをふせぐ、進ませない／大友英一 監修（講談社）

物忘れを完全にふせぐことは難しいことですが、予防は毎日の心がけで出来ます。高齢社会をイキイキと過ごすためにも、日ごろから予防運動を実践してみてはいかがでしょうか。

☆利用状況（7月分） 月刊貸出冊数 63冊（うち児童書 35冊）でした。

～お一人様3冊まで、貸出期間は2週間です。土曜日にも利用できます～

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

あの人この人

8月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

東城 拓真（父・東城 正充）（上横田）
母・真姫子

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

黒田 藤吾（81歳）大塩
五ノ井 マン（103歳）水沼
滝沢 昭子（82歳）田沢
黒田 ツルノ（94歳）西谷

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

金山町の人口（9月1日現在）

世帯数	1,117世帯	(- 3)
人口	2,364人	(- 8)
男	1,128人	(- 4)
女	1,236人	(- 4)

※()内は先月比 住民基本台帳から

地域おこし協力隊コラム vol.1

金山の大自然が 育んだ天然炭酸水

地域おこし協力隊 吉田 智洋



私が金山町に移り住んで早1ヶ月が経過し、不慣れな点もありつつ徐々に町での生活にも慣れてきました。下宿先には温泉があり、露天風呂で満天の星空を眺めながら日々の疲れを癒しています。

さて、金山町には身近に感じられる数々の自然がありますが、その中でも私が印象的に思う自然の一つが大塩地区にある「炭酸泉」から湧き出している天然炭酸水です。この天然炭酸水、明治時代に「芸者印タンサン・ミネラル・ウォーター」として日本のみならず、炭酸水の本場ヨーロッパまで輸出するほど爽やかな飲み心地のよい微炭酸で評判を呼んでいましたが、当時は道路も整備されておらず輸送が困難な事と、多額の経費が掛かり休業を余儀なくされました。

しかし、近年に入り「アクアイズ」という名称で発売が再開され知名度も上がり、安倍首相も海外の要人が来訪した際にはお出しする程、お気に入りの一品です。天然炭酸水を飲んだ事がある方も無い方も、このような歴史的背景に思いを馳せながら飲まれてみてはいかがでしょうか。



炭酸水が湧き出る井戸（大塩）

おじゃまします

福島に希望の光を

福島県市町村対抗駅伝大会
混合チーム「希望ふくしま」監督

小桧山 淳さん(川口高校教諭)

11月17日に行われる第25回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会にチーム名「希望ふくしま」で金山町、三島町、檜枝岐村、昭和村、湯川村、川内村、葛尾村の7町村の合同チームの出場が決まりました。チームの監督である小桧山淳さんに大会に臨む意気込みなどを伺いました。

命名「希望ふくしま」

今年に入って主催者側から大会に出場できない県内7町村で合同チームを作って出場してほしいという提案をいただきました。ここには川内村、葛尾村のような原子力災害で避難を余儀なくされている地域や、金山町、三島町、檜枝岐村のように豪雨災害に遭遇した地域も含まれています。この地域の選手が駅伝を走ることができたらという思いで「希望ふくしま」というチーム名を考えました。

チームの目標

金山町からは現在、川口



あいづ陸上競技場で練習に励む「希望ふくしま」

高校と金山中学校の生徒が候補選手として入っています。最終的に各町村から1名が必ず出場する方向で調整しますが、残りの区間は実力に応じて選抜します。金山町の子どもたちには出場を勝ち取れるよう練習させます。合同チームであるが故に、全員で練習できる時間の確保が難点ですが、候補選手には日々のメニューをこなすように指示しています。町の皆さんに感謝していただけるよう、チーム一丸となつて頑張ります。目標はもちろん、上位入賞です。



町公式キャラクター
がぼまる

伝統を受け継ぐ

今年のお盆もふるさとへと帰省した人たちで町内もにぎやかとなりました。町内ではお盆にあわせて盆踊りを行った地区もありました。毎年住民や帰省客など

くの困難を乗り越えての開催となりましたが、地区民以外の多くの方々の協力も大きかったようです。町内には多くの伝統行事があります。年に一度の盆踊りも、先祖の霊を供養し、多くの人々の交流の場として受け継いでいくことが大切です。そのためには、地域住民のチカラと多くの

人たちの協力がが必要です。

は、久しぶりの再会に話はずむ人たち、孫を連れて参加し笑顔を見せる祖父母たち、参加者それぞれに年に一度の機会を十分に楽しんだようです。ただ「地区民だけで来年以降も続けるのは大変だ」という声も聞かれました。



万来の拍手が沸き起こった山入歌舞伎

生涯学習
だより

192